

2019年2月

【管内情報】

豚コレラ対策として養豚農家に車輛消毒装置を設置

平成30年9月に岐阜県で発生した豚コレラは、その後拡大し平成31年2月には近隣府県でも確認されたため、京都府では豚コレラ警戒本部を設置し、豚等飼養者等への防疫対策等の一層の徹底と、野生イノシシへの警戒に取り組んでいます。

当センターでは、養豚農家や関係機関からの要請を受け、衛生管理強化のため、当センター開発の車輛消毒装置を緊急対策として農場入口に設置しました。

今後も車輛消毒装置の農家への普及を図るとともに、関係機関と連携し、豚コレラ等家畜伝染病の防疫対策強化を支援します。



養豚場への設置後の動作確認

畜産センター